
推薦・帰国生・一般入試に共通するQ&A

《出願資格について》

➤ 評定について

質問1 学校から通知表が配布されないため、評定を記入できないのですがどうしたらよいですか。

回答1 通知表がなくても、調査書は学校側で記入してもらえます。ご不安でしたら、中学校にご確認ください。

質問2 2学期制の学校は、調査書に3年生のいつの成績を記入すればよいですか。

回答2 中学校が3年 12月の時点で出すことのできる1学期からの総合成績 を5段階評価で記入してもらってください。

質問3 3年2学期の評定とは、2学期だけの成績を指すのですか。

回答3 1学期からの成績を総合した12月時点での成績で、中学校が公立高校に提出する成績と同一のものを3年2学期の評定とといいます。2学期制の学校においても、12月時点の評定(後期の中間まで)を記載していただきます。

質問4 10段階評価の中学校は、調査書記入の際どうすればよいですか。

回答4 中学校で5段階評価になおしてもらってください。

質問5 中学校過年度卒業者の受験は認められますか。

回答5 推薦入試の資格においては、認めていません。入試要項の出願資格に記載のとおり、当該年度に学校教育における9年間の課程を修了見込みの者に限られます。
帰国生入試・一般入試については、入試要項をご確認ください。

《出願書類について》

質問1 出願書類には本名を記入しなければいけませんか。

回答1 通称名で結構です。また、本籍などを記入することはありません。ただし、氏名については、すべての出願書類で統一してください。入学決定後は本名を届けなくてはなりません。

質問2 調査書はどのように評価するのですか。中学校間に学力格差があるとも言われていますが、調査書の成績をどのように調整するのですか。

回答2 得点調整など、学校間格差の是正はしていません。

質問3 調査書の「特記事項」欄に資格等の名称を記入した際、資料の添付は必要ですか。

回答3 調査書は、在学する中学校が「公文書」として本校宛に発行するものなので、資料添付は不要です。

質問4 中学3年の2学期に転校した場合、必要書類(調査書など)は卒業予定の学校で書いていただいたほうがよいですか。

回答4 そのようにお願いします。

質問5 中学3年で転校した場合、調査書における第1・2学年の評価はどうなりますか。

回答5 国内中学あるいは海外日本人学校からの転入の場合には、前の学校から現在の中学校へと資料が引き継がれますので、それに基づいて卒業予定である現在の学校で記入してもらってください。

《提出書類の不備について》

質問1 提出書類に不備があった場合にはどうなるのでしょうか。

回答1 書類不足や内容の誤りなどの不備がある場合は受理できません。入試要項を熟読し、記入漏れがないよう十分に注意してください。

《入学試験当日の遅延・体調不良などへの対応》

質問1 入試当日に発熱など体調不良の場合はどうしたらよいですか。

回答1 入試当日に体調不良を申し出た受験生には別室で受験をしてもらっています。

質問2 入試当日に交通遅延に巻き込まれ、遅刻してしまったらどうなりますか。

回答2 遅れても来校できる場合はお越しくください。状況に応じて対応します。早めに来校した際にはPS講堂でお待ちいただけるようになっておりますので、時間に余裕を持っていらしてください。

《昨年度入試について》

質問1 昨年度入試の適性検査や筆記試験の最低合格ライン、平均点を教えてください。

回答1 適性検査や筆記試験の各問題の配点や合格ライン、平均点などについては、公表しておりません。

質問2 昨年の受験者数・合格者数・補欠者数などを教えてください。

回答2 受験者数・合格者数・倍率などに関しては、スクールガイド 30 ページ、または本校ウェブサイトに掲載されています。補欠者については、一般入試のみ発表しています。補欠者の人数は年により様々です。

《欠席過多、不登校の生徒について》

質問1 不登校などの事情によって欠席日数が多くなってしまった場合、入試にはどの程度影響するのでしょうか。

回答1 別紙に事情を具体的に記載して出願してください(校長公印が必要)。個々に検討します。

※推薦入試に関しては、欠席日数の上限を超えていたら出願できません。

質問2 中学での欠席事由に関する医師の診断書の提出は必要ですか。

回答2 可能ならば診断書のコピーなどを添付してください。(中学校からのコメントが具体的かつ詳細に記述されていれば提出の必要はありません。)

質問3 中学校3年間の欠席を記入するのはなぜですか。可否に関係があるのですか。また、骨折をして通院のための欠席が多いのですが、このようなものはマイナスの評価になるのでしょうか。

回答3 欠席日数が多い場合はチェックをしていますが、一般入試では、怪我や病気、入院などの理由の明らかな欠席に関しては考慮します。

※入院など欠席の明確な理由がある場合は、調査書に書いてもらうか、中学校の公印のある理由書を調査書に添付してもらってください。

※推薦入試に関しては、欠席日数の上限を超えていたら出願できません。

≪“学校”に通っていない方について≫

質問1 年齢は出願基準を満たしていますが、学校には通っていません。受験できますか。

回答1 年齢は基準を満たしていても、学校(文部科学省設置の学校・各種学校)に通っていない人には受験資格がありません。

質問2 中卒程度認定試験に合格していますが、一般入試の出願資格はありますか。

回答2 出願資格はありません。中学校などの学校に通い、3年間の出席記録などの就学実績がないと受験できません。

≪入試相談会、各種相談会について≫

質問1 中学校の担任のための入試相談会(打診)はありますか。

回答1 ありません。

※中学校教員向けの入試相談会を行っている高校もあるようですが、本校では実施していません。

≪入学手続きについて≫

質問1 入学手続きはどこで行われるのですか。

回答1 手続きは本校で行われます。指定された時間内に必要書類を提出してください。入学金・施設設備料は入学金決済サイトから納付していただきます。

≪その他≫

質問1 過去問題集は販売していますか。

回答1 市販されていますが、本校では販売していません。前年度の入試問題は、本校ウェブサイトからダウンロードすることが可能です。

質問2 過去問の配点を教えてください。

回答2 配点・採点方法・部分点などについては、すべて非公表です。

質問3 受験の際、上履きは必要ですか。

回答3 必要ありません。

質問4 受験の際、自動車で行ってもよいですか。

回答4 ご遠慮ください。ただし、車椅子使用もしくはケガ等で自動車を必要とする場合は、事前にご相談ください。

質問5 子どもが入試を受けている間、保護者の待機場所は用意されていますか。

回答5 付き添いの方の控室は設けていません。受験生以外、構内は立ち入り禁止となりますのでご注意ください。

質問6 入試当日の昼食の用意は必要ですか。

回答6 推薦・帰国生入試では、昼食をご用意ください。

適性検査終了後に面接試験の日程が発表され、面接の時間が午後になる場合があります。一般入試では、昼食の用意は必要ありません。

質問7 キリスト教信者ではないのですが、大丈夫ですか。

回答7 ご心配ありません。一切不利な扱いはしていません。キリスト教信者でない生徒が多数です。

質問8 卒業生の子女弟妹は優遇されるのですか。

回答8 されません。